福岡市の平成26年度当初予算案の特色をピックアップしてみました。

★：新規　☆：拡充

＜予算編成の基本姿勢＞

1. 「都市の成長」を「生活の質の向上」につなげます
2. 豊かでいきいきと人が輝くまちづくりを目指します
3. 行財政改革を着実に推し進めます

まちの主人公である「人」を育み、その「絆」や活躍の「場」づくりを推し進めます

人を育む
みんながやさしく、心豊かに暮らす

～次代を担う人材を健やかに育むまち・ふくおか～

こども

☆スクールソーシャルワーカーの倍増（12名→**24名**）
［いじめ、不登校等の問題を解決するため、教育と福祉の両面から支援を行うスクールソーシャルワーカーを倍増］

☆多様な保育サービスの提供で、子育てを支援
［パートタイム勤務などに対応できる柔軟な保育サービスや一時預かり事業、病児・病後児デイケアの拡充等］

健康づくり・スポーツ

★市民参加型フルマラソン大会『福岡マラソン2014』の開催
【11月9日（日）】
わたしも参加する予定です

★健康づくり活動をポイント化し、賞品として還元する仕組みを試行

☆今津運動公園への野球場の新設、雁の巣球場の改修により、市民がスポーツに親しめる環境を整備

ユニバーサル都市

☆ノンステップバス導入促進のための補助拡充（4台分→**96台分**）

★障がいのある児童が通う新たな児童発達支援センターの整備費助成（H27年度開設を目指す）

安心・マナー

★モラル・マナー推進員“パトなび”を新設
［都心部を中心に自転車安全利用等の啓発を行う推進員を増員し
16名→**30名**、新たに道案内等も実施］

☆天神・中洲地区の放置自転車への重点対策

☆町内会等が設置する地域防犯灯のLED化助成（6000基分）

★犬猫の殺処分ゼロをめざし、動物愛護管理センターの機能を強化

場を創る
さまざまな人が出会い、活躍できる

～新たな挑戦を応援する元気なまち・ふくおか～

起業・創業支援

★スタートアップカフェの開設
［創業・起業に関心がある人たちが、誰でも気軽に立ち寄れる、コミュニティの核として「スタートアップカフェ」を開設］

★福岡の多様な人材と企業や海外都市が共にイノベーションを生み出す取組みを支援

★子どものころから起業・創業を志す「チャレンジマインド」を醸成するため教育事業を実施

★日本人大学生の留学を奨学金で支援しグローバル人材を育成、地場企業への就職や創業等を促進

女性・若者の活躍最大限確保

★女性の活躍を支援
［●仕事と家庭の両立支援や意識改革、組織風土づくりを市役所が率先実施
●企業での女性プロジェクトの活動を支援］

☆大学生に身近なWEBサイトを活用した、地元企業の魅力発信

MICE観光

★新しいMICEワンストップ体制の運営
［MICEの誘致・受入、企画に特化した専門性の高いワンストップ体制を設置・運営］

※MICEとは：多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称です。

☆コンベンションゾーンにおける第2期展示場の整備に向けた取り組みを推進

☆大河ドラマ「軍師官兵衛」に合わせた観光プロジェクトの展開や、福岡の夜の魅力の情報発信

絆を結ぶ
互いにふれあい、みんながつながる

～見守り、支えあい、笑顔あふれるまち・ふくおか～

地域コミュニティ

★地域デビューの応援
［自治会・町内会が行う活動に参加したことのない住民を呼び込むための取組みを支援するとともに様々なノウハウを有し助言等を行う地域活動アドバイザーを派遣］

☆地域によるアルミ缶の集団回収報奨金を10倍に

☆地域防犯パトロールカーの燃料費の一部助成

★公民館ミニ図書館事業
［本を新しいコミュニティ活動のきっかけとした、より身近な公民館を目指し、市内事業者との協力で、古本を公民館に配架（20館）］

★まつりや昔の街並みなど、地域に眠る「お宝写真」を募集し、公民館等で展示

★「地域活動の担い手」を養成する学びの場づくりをNPOと共働で実施

★小学生向けの自治会活動のPRパンフレットを作成し授業に取り入れることで、地域活動への意識を醸成

地域コミュニティ

☆徘徊高齢者等ネットワークを福岡都市圏に拡大
［徘徊高齢者の早期発見・保護のため、協力事業者・サポーターにメールで一斉配信する「徘徊高齢者捜してメール」の都市圏への拡大］

☆医療、介護、福祉等をコーディネートする地域包括ケアシステムの構築を推進

☆いきいきセンターふくおかの相談体制強化
［H26年度は相談員を5名増員
H27年度は39か所→57か所へ増設予定］

★地域の高齢化に関する課題発見、生活支援サービスの担い手づくりで高齢者の暮らしをサポート

地域コミュニティ

☆災害時要援護者避難支援対策の促進
［●市民向け要援護者支援ハンドブックの改訂
●地域向け避難支援取組マニュアルの作成等］

平成26年度予算の特徴

CHECK!! 一般会計は**経費の増加**などにより　前年比2.2%増
前年度より＋167億円の**7,763億円**

CHECK!! 市税収入は**企業収益の改善等**により、　前年度より＋72億円
平成19年を上回って過去最大の**2,759億円**

CHECK!! 生活を安定させるために要する　昨年より97億円
社会保障に経費は昨年に引き続き増加
2,265億円

行財政改革の取り組み

- 歳入確保、行政運営の効率化等により、**52億円**の財源を確保しました。
- **一般会計市債発行額**は2年連続で前年度を**下回りました**　▲2億円
- 市債残高は着実に減少しています
  一般会計は▲70億円、全会計では▲146億円
  市債残高見込額は、市民一人あたり約165万円
- 財政調整用基金の**残高は2年連続で増加**　H25当初予算比＋28億円
- 公共施設等の計画的な改修・修繕経費を全会計で**＋130億円**確保しました

イキイキと博多が輝く！
あたたかくてやさしい博多に！
政治はみんなのものだからみんなと共に！

STOP!! 飲酒運転

プロフィール
1983年　福岡市立三筑中学校 卒業
1986年　福岡県立武蔵台高等学校 卒業
1993年　米国SEミズリー州立大学経済学部 卒業
1993年　西鉄 航空貨物事業部 入社
2004年　社会福祉法人そよかぜの会 理事
（知的障がい者施設 リンゴの唄 施設長）

これまで学んできたこと
◆福岡市民間障がい施設協議会副会長
◆元福岡市立那珂南小学校（母校）PTA会長
◆博多消防団雑餉分団員
◆銀天町商店街振興組合理事
◆街おこし“よござっしょ”実行委員長
◆元社団法人福岡青年会議所副理事長

〈福岡市議会議員〉
はまさき太郎事務所
Tel.092-501-0210 Fax.092-501-0222
〒812-0882 福岡市博多区麦野5-2-27
ホームページ「はまさき太郎」で検索してください。　はまさき太郎　検索
ブログ、毎日（ほぼ）更新中!!　http://www.hamasakitaro.com/